

令和2年度

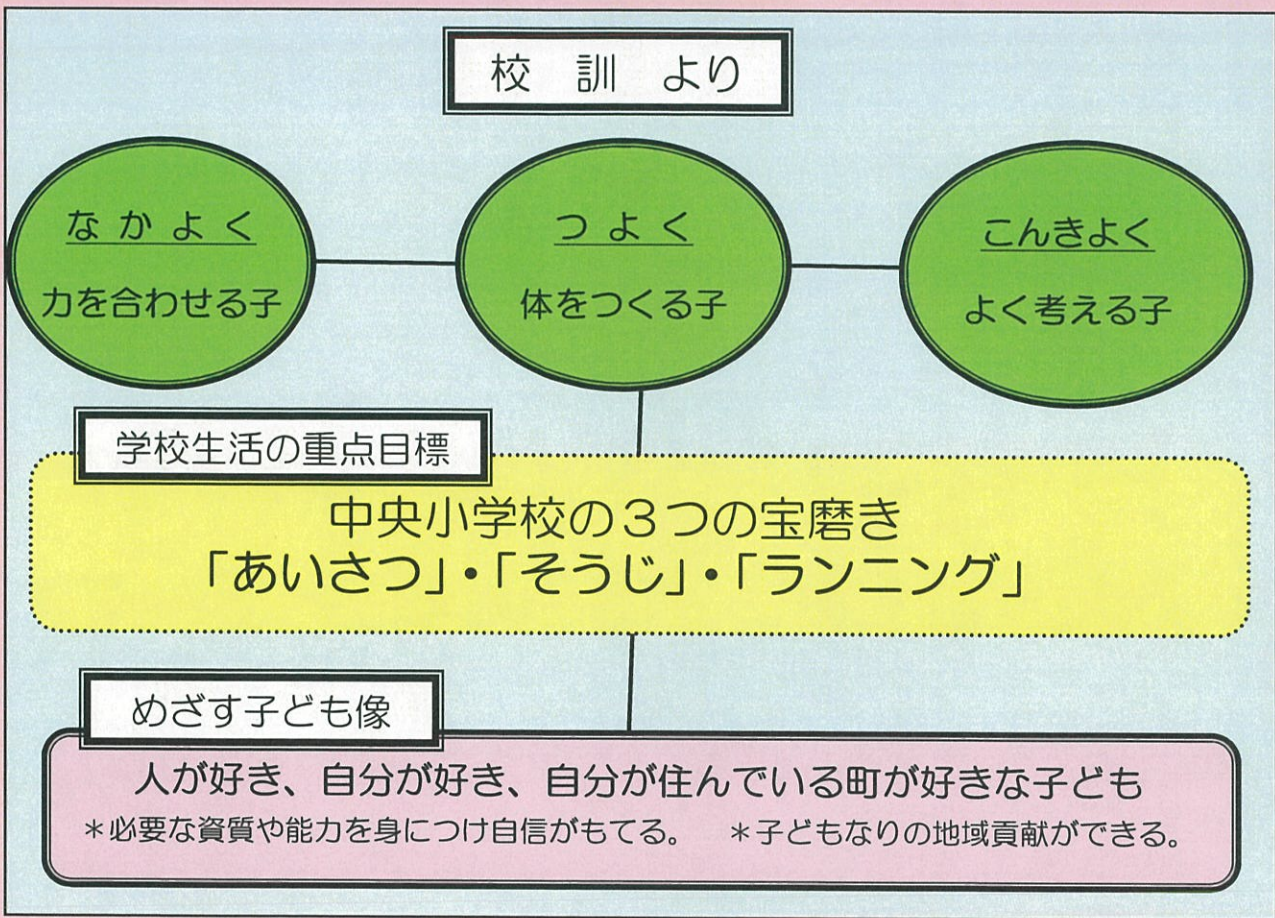
中央小学校教育計画書



幸田町立中央小学校

《本校の教育目標》

R2



《めざす学校の姿》

- 信頼を基盤とした学校
- 家庭・地域とともに歩む学校
- 子どもの可能性を引き出す学校

《本年度の重点努力目標》

今まで積み上げてきた家庭・地域と学校とが一体となって子どもを育てる体制を生かし、地域ぐるみの安全の確保や子どもなりの地域貢献を進めつつ、子どもの将来を支える基礎を養う。特に以下の点を重視する。

- 1 家庭との双方向の連携のもと、知徳体の調和のとれた豊かな人間性と、それを支える望ましい生活習慣・学習習慣の定着を図る。
- 2 将来の学びを支える基礎・基本の定着と、これからの時代に求められる資質・能力の向上を図る。
- 3 子どもの自主性を生かす活動や子どもの可能性を引き出す活動の充実を図る。

教育計画の概要

I 各教科等の重点目標

国語	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、相手や目的に応じて適切に伝え合う力を育てる。また、進んで読書に親しむ態度を育てるとともに、発達段階に応じて、伝統的な言語文化に触れさせる。
社会	社会的な見方・考え方を働かせて、地域の具体的な観察・調査活動を通して地域社会の発展を願う態度を育てる。また、さまざまな資料から学習問題を追究・解決し、自分の考えを表現することができるようにする。
算数	基礎的な知識と技能の習熟を図るため、3年生からは少人数指導を行う。また、問題を解決するなかで、表現する能力を育てるとともに、学ぶことの意義や有用性を実感できるようにする。
理科	具体的な体験や身の回りの事象を深く見つめることで、自然に親しみ、自然を愛する心情を養う。問題を解決するなかで、自然の事物、現象についての理解を図り、科学的な見方や考え方を育てる。
生活	『ふるさと学習』と名づけ、自分と身近な人・社会・自然とかがわるなかで、自分や地域、自然のよさに気づき、生活を豊かにすることができるようにする。また、自分の思いや気づきを言葉、絵、動作、劇化などで豊かに表現し、考えることができるようにする。
音楽	表現及び鑑賞の活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、表したい音楽表現をするために必要な技能を身につけ、表現を工夫したり、音楽を味わって聴いたりできるようにし、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育む。
図画工作	表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、つくりだす喜びや楽しさを味わうようにするとともに、造形的な創造活動の基礎的な能力を培い、生活や社会の中の形や色などと豊かにかかわる資質や能力を育成する。
家庭	生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住に関する実践的・体験的な活動を通して、基礎的・基本的な知識と技能を身につけ、身近な生活に活用しようとする力を育てる。また、家族の一員として家庭生活を工夫し、よりよくしようとする実践的な態度を育てる。
体育	心と体を一体としてとらえ、生涯にわたって運動に親しむ資質と能力を育てる。また、健康・安全についての理解を通して、進んで健康の増進や体力の向上を図ろうとする実践的な態度を育てる。
外国語活動	外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成する。
総合的な学習	『ふるさと学習』と名づけ、自ら課題を見つけ、追究する過程を重視して、自分から学ぼうとする意欲を高めるとともに、自分を見つめる目を育てる。協働的に取り組む学習を通して、各教科の学習などで身につけた力を生かし、問題解決能力の育成を図る。
特別の教科 道徳	地域の方との体験活動や各教科との関連を図りながら教材・題材を扱い、地域への感謝の気持ちや愛着をもち、進んで地域社会にかかわろうとする態度を育てる。また、授業においては積極的に交流場面を取り入れ、教材の問題場面について、主体的に解決するための資質・能力を養う。

Ⅱ 一人一人を大切にした指導の充実

1 一人一人に対応する特別支援教育

子ども一人一人を大切にする教育は、教育の今日的課題の一つです。そこで、特別支援学級を4学級（自閉症・情緒障害2、知的障害1、肢体不自由1）設置しています。昨年度に引き続き、4学級がチームを組んで指導にあたる体制を取り入れていきます。さらに、通級指導を拡充させ、特別支援教育の充実を図ります。また、日本語が不自由な子どもを対象にした日本語適応教室で、日本語指導の充実にも努めます。

2 確かな基礎学力を育む少人数指導と少人数学級

現在、確かな基礎学力を身につけさせることが求められています。そこで、3年生以上の算数、少人数指導授業を取り入れ、学年に応じた学習形態を工夫し、一人一人にきめ細かな学習指導を行います。3・4年生は学級内の二分割の少人数指導、5・6年生では、学年全体で習熟度別の学習コース（こだま、ひかり、のぞみなどの名前）を編成しています。

3 その他の教育活動

- ・ 清掃活動は、掃除の仕方を確実に身につけさせるために、学級ごとに行っています。
- ・ 異学年交流を重視し、にこにこ班を編制して交流活動を行います。

Ⅲ 日課

- ・ クラブ（4～6年生）、委員会（5・6年生）は、隔週で実施します。

	月	火	水	木	金
朝会・読書・朝の会 8:15- 8:40	朝会 集会 エンカウンター	読書 朝の会	読書 朝の会	読書 読み聞かせ 朝の会	読書 朝の会
第 1 限 8:45- 9:30	9:00~9:45				
第 2 限 9:40- 10:25	9:55~10:40				
	業 間（25分）火～木…ランニング、金…なかよし遊び				
第 3 限 10:50-11:35					
第 4 限 11:45-12:30					
	給食（12:30-13:20）		清掃（13:20-13:35）		
第 5 限 14:00-14:45					
第 6 限 14:55-15:40	職員会・研修	2・4～6年 授業	3～6年授業	クラブ・委員会 （隔週）	3～6年授業
帰りの会 15:40-15:55					
集団下校	・ 1便（15:05）※月曜日は15:05のみ ・ 2便（16:00） ※最終下校時刻 年間を通して 16時00分 * 9月の町体育大会練習時のみ延長あり				